**1. システムの目的と目標**

* 目的:
* 目標:

**2. システムの利用者**

* 利用者A

**3. 機能要件**

以下の機能を実装する:

**3.1 機能A**

* 誰が何をできるか

**4. 非機能要件**

以下の非機能要件を満たす:

**4.1 可用性**

* システムの稼働時間
	+ 対応内容の案: クラスタリングによる冗長構成、ロードバランシングの導入
* エラーハンドリング
	+ 対応内容の案: エラーログの収集と分析、ユーザーへのエラーメッセージの提供
* リカバリ機能
	+ 対応内容の案: バックアップとリストア手順の確立、システム障害時の自動復旧機能

**4.2 セキュリティ**

* 認証・認可
	+ 対応内容の案: ユーザー認証システムの実装、アクセス権限の管理と制御
* 機密性
	+ 対応内容の案: データの暗号化、アクセス制御とデータ分類の実施
* 完全性・可用性
	+ 対応内容の案: データのハッシュ値の検証、データの冗長性とバックアップ
* インシデント対応
	+ 対応内容の案: インシデント対応チームの設置とトレーニング、インシデントレスポンスプランの策定

**4.3 性能・拡張性**

* 応答時間
	+ 対応内容の案: チューニングと最適化、キャッシングの導入
* 吞み込み能力
	+ 対応内容の案: スケーラブルなアーキテクチャの採用、データベースのパフォーマンスチューニング

**4.4 運用・保守性**

* 監視・ログ
* 対応内容の案: 監視ツールの導入とアラート設定、ログの適切なローテーションと保存
* バックアップ・リカバリ
	+ 対応内容の案: スケジュールの設定、バックアップデータの保管先の選定
* ドキュメンテーション
	+ 対応内容の案: システム構成や運用マニュアルの作成、更新された情報の管理

**4.5 システム環境・エコロジー**

* ハードウェア要件
* 対応内容の案: サーバーのスペックとスケーリング計画、パフォーマンスと消費電力の最適化
* エネルギー効率
	+ 対応内容の案: ハードウェアの省エネルギー設計、イネーブルスリープモードの導入
* リサイクル対策
	+ 対応内容の案: ハードウェアの廃棄物処理とリサイクル計画、電子書類の推進と印刷物の削減

**5 ユーザーストーリー**